



## 大学生が福祉施設の利用者と共に創る “世界一長い”手刺しゅうを目指す特別イベント実施

京都光華女子大学（学長：高見 茂）は、学生が主体となり福祉施設や個人作家と協働する「ハナタバプロジェクト」の活動として、“世界一長い手刺しゅうの布”づくりに挑戦しています。この取り組みの一環として、7月21日（日・祝）開催のオープンキャンパスにて、来場する高校生などにも手刺しゅう体験イベントを実施します。

### ■大学発・共創によるベンチャーを目指す「ハナタバプロジェクト」

ハナタバプロジェクトとは「すべての人に輝きとリスペクトを。」をコンセプトに、多様な個性や才能を持つ人々（＝ハナ）が集まり、一つのチーム（＝ハナタバ）として消費者に届く製品づくりをおこなう大学発・共創によるベンチャーを目指す学生主体のプロジェクトです。

本学の学生に加え、教員や他大学の学生、ものづくりに携わる福祉施設や個人作家と協働し、製品企画からプロモーションまでを一貫して行っています。

#### 【メンバー構成】

- ・本学 キャリア形成学部 4年生 1名、3年生 2名
- ・滋賀大学 データサイエンス学部 4年生 1名
- ・本学 キャリア形成学科 准教授 宮原 佑貴子
- ・京都の刺し子と刺繍の雑貨ブランド「ひとめひとめ」代表 水野 佑紀氏



### ■“世界一長い”手刺しゅうを目指す特別イベント

「ハナタバプロジェクト」では、本学の学生が就労継続支援 B 型事業所や高齢者デイ・サービスなどの福祉施設利用者と共に、ひと針ひと針手刺しゅうをつなぎ合わせ、“世界一長い手刺しゅうの布”づくりに挑戦しています。7月21日（日・祝）のオープンキャンパスでは、この挑戦の一環として、福祉施設利用者と共に、来場する高校生や保護者にも手刺しゅうに参加いただき、共に世界一を目指します。



また、当日は「ハナタバプロジェクトはじめまして展」を同時開催し、就労継続支援 B 型事業所や高齢者デイ・サービスなどで制作されたアイテムに、学生発案のプロモーションを加えて紹介します。

### ■2026年4月開設 新学部「社会学部 社会共創学科」の特別イベントとして実施

本取り組みは、2026年4月開設予定の新学部「社会学部 社会共創学科」の特別イベントとして実施します。社会共創学科の「共創」とは、多様性を理解し、異なる視点や考え方を受け入れ、持続可能な社会を共に創ることを意味します。“世界一長い”手刺しゅうづくりを通して、高校生や来場者に「協働する力」「多様性を受け入れ新しい価値を生み出す力」など、共創の大切さを体感してもらいます。

#### 【京都光華大学 オープンキャンパス】

日 時：2025年7月21日（月・祝） 10:00～15:00

会 場：京都光華女子大学 〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38

報道各社におかれましては、本取組について、ぜひご取材・ご紹介いただきますようお願い申し上げます。

＜取材に関するお問い合わせ＞

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026年4月共学化！  
「京都光華女子大学」から  
「京都光華大学※」へ  
※名称変更

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。おもいやり心で互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。